

2023年7月18日、脳腫瘍により28歳の若さで亡くなられた元阪神の横田慎太郎さんが突然襲われた病魔と闘い、不屈の精神で一軍復帰を目指し続けたことが描かれています。ドラマ化されたことで、知っている方も多いと思います。

プロ3年目で開幕スタメンを勝ち取るが、翌年原因不明の頭痛とボールがぼやけて見えるという症状が襲いました。精密検査の結果は脳腫瘍。医師からの「野球のことは、いったん忘れてください」という言葉に、目の前が真っ白になる慎太郎。

過酷な闘病を乗り越え、育成選手契約となった慎太郎は一軍復帰を目指しました。しかし、体力は回復するものの、視力だけは戻りませんでした。

彼の野球人生最後の試合は、1096日ぶりの公式戦、その8回二死2塁の場面、万感の思いを胸に全速力でセンターの守備位置へとつく慎太郎。その直後、慎太郎本人でさえ予想することのできなかつた“奇跡”が…！

卒業後の進路に向けて、目標設定している皆さんの心に響く一冊になると思います。

「奇跡のバックホーム」 横田慎太郎／幻冬舎文庫／ISBN: 978-4-344-43213-0